

第16回東京都高等学校セーリング選手権大会

兼第78回関東高等学校ヨット大会予選

主催：一般社団法人東京都セーリング連盟
協力：NPO法人マリンプレイス東京、夢の島ヨットクラブ、江東区小中学校セーリング部、ユースチーム TOKYO
期日：2026年5月9日～10日
開催場所：若洲海浜公園ヨット訓練所
〒136-0083 東京都江東区若洲三丁目1番1号

レース公示 (NOTICE OF RACE)

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1 を変更している。

[DP]は、プロテスト委員会の裁量で、ペナルティーが決定する規則を意味する。

[SP]は、規則違反に対する標準的なペナルティーが、レース委員会またはテクニカル委員会によって、審問なしに課される可能性があることを意味する。これはRRS A5 を変更している。

1. 規則

- (1) 本大会は、「セーリング競技規則 2025-2028」(以下「規則」という) に定義された規則を適用する。
- (2) 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。
- (3) [DP]本大会期間中は規則 40.1 を適用する。

2. 帆走指示書

- (1) 4月16日以降に、大会公式掲示板 RacingRulesofSailing.org にて入手できる。
(URL: <https://www.racingrulesofsailing.org/documents/14120/event>)
- (2) 帆走指示書に対する事前の質問は、公式掲示板のオンラインフォーム「オフィシャルへの質問」により提出することができる。質問に対する回答は公式掲示板に掲示される。

3. コミュニケーション

- (1) 競技者への通告には以下の手段を用いる。
 - ① オンライン掲示板 RacingRulesOfSailing.org を使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、抗議締切時刻、審問予定、判決結果など審問に関わる通告に使用する。
 - ② LINE オープンチャットは、調停呼び出し、その他会場アナウンスの用途などに使用する。
 - ③ LINE オープンチャットの URL は帆走指示書に記載される。
- (2) [DP] [レース中][最初の予告信号からその日の最終レースまで]緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限は携帯電話及びGPSにも適用する。

4. 参加資格および申し込み

- (1) 参加資格
 - ① 東京都に在住または在学の高校生であること。
 - ② 2026年度青森国スポ参加資格を有する中学3年生の参加も認める。
 - ③ (公財)日本セーリング連盟 2026年度会員登録済みの者。
 - ④ 420級において、スキッパー・クルー、のいずれかが参加資格を有する高校生の場合、コーチ・OBが乗艇し参加することを認める。その場合のリザルトはオープン参加となり順位の対象外となる。
 - ⑤ 関東高等学校ヨット選手権大会予選会へのエントリーをする場合は、東京都高等学校体育連盟会長の推薦以外の関東大会の参加資格を有し、学校教育法第72条、115、124条及び134条の学校に在籍し、都高等学校体育連盟に認められた生徒であること。

(2) 参加申込み方法

- ① グーグルフォームによりエントリーをお願いします。
(URL: <https://forms.gle/gc5nssMuurMQUxiB8>)



(3) 参加料

種目	エントリーフィー	レイトエントリーフィー
420級	10000円	12000円
レーザーラジアル級	5000円	7000円

※参加料は当日受付にてお支払いください。

(4) 参加申込期限

2026年4月30日(木) 24:00 (大会前日までレイトエントリーも受け付けます。)

5. 競技種目

少年男子: 420級・ILCA6級、少年女子: 420級・ILCA6級
団体競技: 男子コンバインド 女子コンバインド

6. タイムスケジュール

	Time	Event
DAY1	8:30	受付
	9:00	開会式・ブリーフィング
	9:55	最初の種目の第1レースの予告信号
		引き続きレースを実施
DAY2	8:30	選手ブリーフィング
	9:25	最初の種目の第1レースの予告信号
		引き続きレースを実施
	16:50	閉会式

※14:30以降のスタート予告信号は発さない。

※各種目のシリーズは7レースを予定し、1日の最大レース数は設定しない。

7. [NP][DP] 装備検査および大会計測

参加艇は、その艇の責任者によって当該クラス規則に従うように競技期間を通して維持しなければならない。艇体、セールとも大会期間中に随時計測を行う場合がある。

8. 開催地

葛西臨海公園沖ヨット訓練水域に設置する。(別紙-1)

9. コース

帆走するコースは、ウィンドワード/リーワード・コースとする。周回数は海上で指示する。

10. 得点

- (1) シリーズの成立には2レースを完了する事が必要である。
- (2) 4レース未満しか完了しなかった場合は、すべてのレースにおけるその艇の合計得点とする。4レース以上完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外した合計得点とする。
- (3) コンバインド競技は学校対抗とし、男女それぞれ420級、ILCA6級の最終順位に対する得点を与え、各校の上位2艇までの合計得点で決定する。「最終順位に対する得点」とは別表1のとおりとする。なお、得点はすべての参加艇に与える。同点の場合は、420級、ILCA6級のいずれかで最も良い順位を獲得した学校を上位とする。それでも順位が決まらない場合は、同位とする。

別表1	420級	ILCA6級
1位	参加艇数の値	参加艇数の値
以下	1位下がるごとに1点を減じた値	1位下がるごとに1点を減じた値

11. [NP][DP]支援者艇

支援者は「サポートチーム規程」(以下、STR)に従わなければならない。STRは定義『規則』(g)の大会を管理するその他の文書に該当する。

12. リスク・ステートメント

RRS3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

13. [DP][NP]保険

各参加艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

14. チャーター艇

主催者はチャーター艇を準備しない。

15. 賞

各クラス1-3位のものに賞状を与える。

16. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

17. 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下の通りとする。

(一社)東京都セーリング連盟 事務局 山本俊貴

TEL 090-8744-0084 E-mail yamamotot@tsaf.com

その他のお知らせ (Not part of the Notice of Race)

1. 艇置料・駐車代について

(1) 駐車料金を受付時に指定管理者へお支払い願います。

(2) 艇置料：ヨット=500円/1日、支援者艇=1000円/1日、駐車料金：1000円/1日

